

【第1案（市民会議まとめ Ver）】※地域づくり課が単語を抜粋し文章として繋げました

（定義）

第●条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

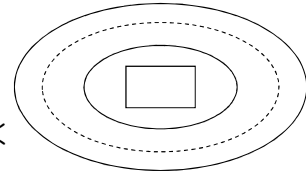
- (1)市民 市内に住所を有する者をいう。
- (2)まちづくり協力者 市内に通勤又は通学する者、市内に事務所又は事業所を有し事業を行う法人その他団体並びに本市においてまちづくりに関する活動を行う個人及び法人その他団体をいう。
- (3)市民等 市民及びまちづくり協力者をいう。
- (●)市長等 ~~~

言葉の定義

定義

●市民とは…

《全体討議》
条例によって（市民には）義務、権利、参加、保護がある（生まれる）
準市民：島田をよくする人
～市民ではないが協力してもらいたい人
＝努力義務がある ←自由（なのでは）？
いつくかのトーンがある
あまり細かく（分類）しない わかりやすく



●行政とは…

※第9回自治基本条例制定作業部会で検討



基本原則

情報発信、共有

各々が持つ情報を互いに発信し、共有する
日頃から市民、議会、行政が互いに情報発信をし、共有する。

風通しのよさ、コミュニケーションの深化（交流し、信頼関係を築く）

風通し、心が通いあう～コミュニケーション深化
コミュニケーションを深化していくための工夫
それぞれの関係が近く、風通しよく、あたたかいまちづくりを目指す

関係し、協働する

市民、行政、議会が関係するしくみ
島田市 活発な意見、情報交換を可能とするシステムの構築

言葉の定義

位置づけ

「市（民）全体」の指針とする
威厳が必要

H28.5.13 第10回自治基本条例制定作業部会（資料1）

【第1案（市民会議まとめ Ver）】※地域づくり課が単語を抜粋し文章として繋げました
【第2案（第4回制定作業部会後 Ver）】

（基本原則）
第●条 本市におけるまちづくりは、次の各号に掲げる原則により、それぞれ当該各号に定めることを基本として行うものとする。
(1) 情報発信及び共有の原則 市民、議会及び市長等が互いにまちづくりに関する情報を発信し、及び共有すること。
(2) 交流及び意見交換の原則 市民、議会及び市長等が互いに交流し、及び活発な意見交換を行うこと。
(3) 関係及び協働の原則 市民、議会及び市長等が互いに○○○○○。

【第3案（大池副会長案 Ver）】※（3）のみ

(3) 関係及び協働の原則 市民、議会及び市長等は市政の課題の解決に向けて、それぞれの自覚と責任の下に相手の立場や主張を認め合い、目的を共有したうえで連携し、協力しなければならない。

【第4案（第8回制定作業部会後 Ver）】

（基本原則）
第●条 本市におけるまちづくりの基本的な原則は、次の各号に掲げる区分により、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。
(1) 情報発信及び共有 市民、議会及び市長等が互いにまちづくりに関し、情報を発信し、及び共有すること。
(2) 交流及び意見交換 市民、議会及び市長等が互いに交流し、及びまちづくりに関し、活発な意見交換を行うこと。
(3) 関係及び協働 市民、議会及び市長等はまちづくりに関し、それぞれの役割と責務の下に相手の立場や主張を認め合い、目的を共有したうえで連携し、協力すること。

コメントの追加 [U1]: 情報交換と同義なので統一しています。

コメントの追加 [U2]: 関係…人や物事との密接なつながり。連携…同じ目的で何かをしようとするものが、連絡を取り合ってそれを行うこと。※インターネットより

コメントの追加 [U3]: 協働についての内容を協議してください。

コメントの追加 [U4]: 他の条文に合わせて「まちづくり」とします。

コメントの追加 [U5]: 以降の条文に合わせて「役割と責務」とします。

コメントの追加 [U6]: 他の項に合わせて「すること。」とします。

コメントの追加 [U7]: 項中「原則」が3回続きますので、「原則」が省略できるような文章に改めました。

【第5案（事務局提案 Ver）】

（基本原則）

第●条 本市におけるまちづくりの基本的な原則は、次の各号に掲げる区分により、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 情報の発信及び共有 市民、議会及び市長等が互いにまちづくりに関し、情報を発信し、及び共有すること。

(2) 交流及び対話 市民、議会及び市長等が互いに交流し、及びまちづくりに関し、合意形成するに当たっては、十分な対話を行うこと。

(3) 連携及び協働 市民、議会及び市長等はまちづくりに関し、それぞれの役割と責務の下に相手の立場や主張を認め合い、目的を共有したうえで連携し、協力すること。

コメントの追加 [U8]: (事務局提案) 市民会議にて出た「アウフヘーベン」の概念を取り入れました。単に意見交換には留まらず、対話によりもう一段階上の合意へ導くという姿勢を示しています。

まちづくり
の姿勢

基本原則 続き...

アウフヘーベン

～森昌也氏の言葉

哲学の言葉 訳語としては「止揚」「揚棄」

読み取れる意味 調和、統一、統合
保存し、高める
らせん的發展
葛藤のうえで超越
否定の否定
いいところどり

